

# Compliance

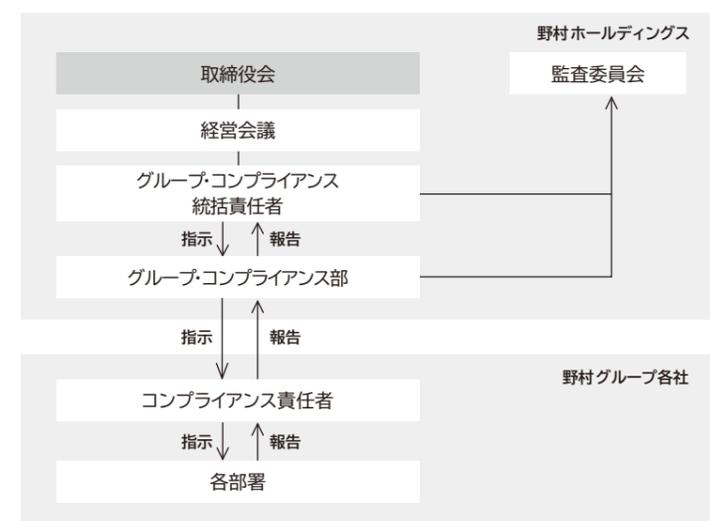
## コンプライアンス

### 基本的な考え方

野村グループは、コンプライアンスを経営上の最重要課題と位置づけ、「野村グループ倫理規程」にコンプライアンスの基本方針を規定しています。当グループの役職員は毎年1回この規程を遵守することを宣誓しています。また、「野村『創業理念と企業倫理』の日」を定め、毎年創業の精神に基づく企業文化と企業倫理を再確認することとしています。

### コンプライアンス体制

野村グループでは、グループのコンプライアンスを統括するグループ・コンプライアンス統括責任者を選任し、それを補助するグループ・コンプライアンス部を設置しています。また、グローバルなビジネス展開に対応した内部管理体制の強化、および海外拠点を含むグループ各社におけるコンプライアンス体制の整備・維持のため、各社にコンプライアンス責任者を設けています。野村証券では、グループとしての取り組みに加え、コンプライアンスの具体的な実践計画である「コンプライアンス・プログラム」を策定し、これに沿って体制を構築しています。



### 法令遵守のための施策

- 法令遵守の徹底・管理体制の整備
- コンプライアンス・ホットラインの設置
- コンプライアンス・トレーニングの実施

当グループは、グループ各社・全部署において法令遵守を徹底し、法令違反の疑いがある行為が発生しないよう、十分な管理体制を整備のうえ、業務運営を行っています。また、万一、問題が発生した場合には、経営レベルにまで漏れなく、かつ迅速に伝達され、適切に対処する組織体制を整備・構築しています。社員が法令違反の疑いのある行為などに気づいた場合には、その情報を当グループが定めた社外取締役を含む通報受領者に直接提供する手段(匿

### 高品質な金融サービスの提供

野村証券では、金融商品取引業者向けの監督指針などを踏まえて、お客様に提供する各種金融商品およびサービスに関して、以下の取り組みを通じ、品質の向上を図っています。

名も可)として、「コンプライアンス・ホットライン」を設置しています。2017年3月期のコンプライアンス・ホットラインへの通報件数は42件でした。すべての案件について、状況確認のうえ、対応済みです。また、野村証券では、役職員に対し、マネー・ローンダリング防止、インサイダー取引防止、ファイアーウォール規制の遵守、顧客情報管理の徹底などのテーマで、コンプライアンスにかかわるトレーニングを計画的に実施しています。

### 野村証券の主な取り組み

- 内部管理責任者、業務管理者などの責任者を設置し、コンプライアンスおよび業務の適正性が確保される体制の構築
- 口座開設時の審査および有価証券引受時の審査の徹底

野村証券のコンプライアンス体制  
http://www.nomuraholdings.com/jp/company/compliance/

### 公正な金融取引の徹底

- 反社会的勢力との取引の排除
- 贈収賄の防止
- 利益相反管理・インサイダー取引防止

当グループでは、反社会的勢力との取引を排除するとともに、マネー・ローンダリングの防止に取り組んでいます。公

務員や民間団体役職員など、社外との交流についてガイドラインを定め、周知徹底を図ることで、贈収賄を防止し、公正な取引が行われるよう努めています。グループ・コンプライアンス部に情報を集約し、グローバルな視野に立った利益相反の管理とインサイダー情報の管理を行っています。

公正な金融取引の徹底  
http://www.nomuraholdings.com/jp/company/compliance/

### 顧客保護と情報セキュリティ

- 顧客資産の適正な分別管理
- 情報資産・個人情報の適切な保護

当グループでは、金融商品取引法および個人情報保護法などの法令諸規則に従い、顧客資産および情報資産を適切に保護しています。野村証券では、金融商品取引法など法令諸規則に従い、お客様の資産と野村証券自身が保有する資産について、分別管理を適正に行っています。

当グループでは、情報セキュリティに関する基本原則として「野村グループ情報セキュリティ基本方針」を定め、情報資産の適切な保護を図っています。

特に、お客様の個人情報に関しては、個人情報保護法など関連法令の遵守に加え、「野村グループ個人情報保護方針」などに則り、厳格な取り扱いを徹底しています。詳しくは、当グループのWebサイトをご覧ください。

野村グループ 個人情報保護方針  
http://www.nomuraholdings.com/jp/policy/privacy.html